

横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づく 令和4年度の実施状況について

1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について 2

【掲載取組】

基本方針名	報告書 掲載頁
(1) 基本方針6 市役所の率先行動	57 頁

1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について

(1) 基本方針6 市役所の率先行動 局・統括本部ごとの取組実績等

議会局

- 2021(令和3)年度の温室効果ガス排出量は、2013年度比 51.8%減の 7.9トンとなりました。
- 2022(令和4)年度のエネルギー消費量は、2013年度比 50.6%減の 0.12TJとなりました。
- 議事堂については市庁舎の一部であり、ほかに所管施設はないため、太陽光発電設備の導入等の実績はありません。
- 一般公用車3台のうち、2022(令和4)年度現在、次世代自動車等の割合は 100%です。
- 公用車の利用に際して、運転手はエコドライブに努めるとともに、適切な点検・整備を行うことで、燃料使用量の抑制にも努めています。また、エコドライブ研修を全運転手が受講しています。
- 職員の取組として、会議及びそれに伴う事前説明等においてはモニターを活用するなど、資料の電子データによる共有に努めることで、ペーパーレス化を推進しました。また、環境配慮行動の推進に取り組むために、全職員を対象とした環境に関する研修を受講するとともに、クールビズ・ウォームビズ等の省エネ行動の実践、「横浜市グリーン購入の推進に関する基本方針」に基づき、環境に配慮した物品等の調達や役務の提供を進めました。

<温室効果ガス排出量の状況> (単位:万 t-CO₂)

基準年度 (2013)	2019年度	2020年度	2021年度	
	実績	実績	実績	増減率 基準年度比
0.0016	0.00087	0.00087	0.00079	▲51.8%

<エネルギー消費量の状況> (単位:TJ)

基準年度 (2013)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
	実績	実績	実績	実績	増減率 基準年度比
0.24	0.13	0.12	0.11	0.12	▲50.6%

<公共建築物の新築・改修等における取組(LED等高効率照明の導入状況)>

全灯数 (2022年度)	LED等高効率照明の導入割合の推移			
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
—	—	—	—	—

<再エネの導入拡大に向けた取組(太陽光発電設備の導入状況)> 設置済施設数(2022年度)：—

<公用車における取組(一般公用車における次世代自動車等の導入状況)>

一般公用車の 台数 (2022年度)	次世代自動車等の導入割合の推移			
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
3	100%	100%	100%	100%

※2022年度の次世代自動車等の台数 EV:0台、PHV:0台、FCV:1台、HV:2台